



石巻市【仮設支援】つるしびな



3月2・3日とビッグバンに展示されることになったつるしびな作りは、完成を目指して進められています。31日には教会ボランティアに加え、YMCAメンバーも加わり、まさに老若男女と一体となつてつるしびな作りに取り組みました。全国から送っていただいたお茶とお菓子も、集まる皆さんの毎回の楽しみになっています。



石巻市【仮設支援】お茶っこサロン



ルーテル教会救援主催のお茶っこサロンでは、「おしん」の鑑賞に加え、最近では集会所に設置されているノートパソコンを利用してパソコン教室を開催しています。ニーズ調査の予定で開催した仮設にっこり団地での初日には「再就職のために身につけたい」という方が訪れて下さり、スタッフの教え方にも力が入っていました。



石巻市【仮設支援】各地からの応援



22日、徳島と大阪から西日本ルーテル教会阿波踊り三人組が雪の残る石巻に来られました。午前中は仮設大森第四団地、午後は仮設追波川河川団地にて、阿波踊りの実演と体験をしました。本場徳島からのボランティアさんの指導の下、あっという間に、集会所は阿波踊り会場に一変。用意された法被を着て、本場の阿波踊りを楽しまれていました。最後は徳島土産争奪じゃんけん大会や写真撮影で楽しい時間を終えました。



活動開始当初から何度もボランティアにきてくださっているNRK札幌中央ルーテル教会の方が、また応援に来てくださいました。一日目は仮設多目的団地でのリフレクソロジー、二日目は仮設にっこり団地での手芸お茶会、三日目は仮設飯野川校団地でのつるしびなに参加です。二日目の手芸は、NRK札幌中央ルーテル教会の皆さんが作ってくださった手芸キットで行わせていただきました。定期的なご支援に心より感謝いたします。

気仙沼市【地域支援】コミュニティセンター再建支援



コンクリートなどの資材不足問題が深刻な被災地ですが、コンクリートが確保でき、18日、基礎となる生コンクリートを流し込む作業が行われました。3日にはボランティアとスタッフ2名で建設現場の視察に訪れました。天気の良い日でしたが、高台の現場は風がよく吹き抜け、気温の低いこの日は外で話をするには少し厳しい気候でした。「センターが出来上がったなら、風対策も考えないと」と地元の方はおっしゃっていました。



【となりびと】防災・減災教育



今年、3月から本格始動するとなりびとの防災・減災教育ですが、1月ボランティアに来てくださった方にも、石巻から気仙沼までの被災地を訪れていただきました。現在の復旧・復興状況を見ていただくとともに、これまでのとなりびとの支援先をご案内しています。あの日のことを忘れないためにも、東日本大震災の教訓をこれから先に起こる震災に活かしていただくためにも、多くの方に参加していただければと思います。

東日本大震災ルーテル教会救援 2013年1月活動概要

1. 活動地域 宮城県(気仙沼市、石巻市、東松島市、登米市) 福島県(南相馬市)
2. ボランティア受け入れ 1月 5名(教会 5名/一般 0名)
3. 物資支援の実績 1月 総数 0件
4. 仮設支援の実績 お茶会 1月 5回開催(のべ 76名参加)
つるしびな 1月 4回開催(のべ 50名参加)
5. 被災地関連商品の販売実績 1月 10,000円(教会 1件)